

科目名 家族論	授業担当者 大塚 紀子	所属 中通高等看護学院	
開講時期： 中期～後期	単位数： 1 単位	時間数： 15 時間	
授業の目的 家族とは何か、現代社会の家族問題や心理について学び、看護の対象としての家族を支援する基盤となる能力を養う。			
授業の概要 現代の家族は、核家族・多世代同居の家族は減少し、日本の全世帯の3分の1は単身世帯である。そのため、親族の相互扶助の絆は細く、もろくなっている。現代家族の特徴を踏まえ、個人を家族や社会から切り離すことなく、家族システム・社会システムの一員とみなし、その関係性やエンパワメントを支える基盤を学ぶ。家族員を含めた家族全体をケアの対象として位置づけ、主体性を尊重しながら、看護を展開するための基本的知識や援助方法について学んでほしい。			
受講上の注意・事前学習の内容 資料に書き込む形で、授業を進行するため、配信資料をプリントアウトするなど各自準備して臨むこと。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1	家族とは・家族のとらえかた	講義	
2	現代家族の問題	講義	
3	家族の心理構造と心理過程	講義	
4	家族関係の心理	講義	
5	家族と援助関係	講義	
6	家族へのアプローチ①	講義・個人ワーク	
7	家族へのアプローチ②	講義・個人ワーク	
8	試験		
テキスト 家族看護学 家族のエンパワメントを支えるケア メディカ出版			
参考書・指定図書 岡堂哲雄編 家族心理学入門 補訂版 培風館 下夷美幸著 家族問題と家族支援 放送大学教育振興会			
評価の方法 筆記試験45点 課題シート30点 1～5回目の学習シート25点 合算して6割以上を単位修得とする			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります